



# B€theONE Sports News

“かけがえのない存在”たれ!

B€the ONE 羽衣国際大学  
HAGOROMO University of International Studies

現代社会学部 現代社会学科  
放送・メディア映像学科  
人間生活学部 人間生活学科  
食物栄養学科

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1  
TEL 072-265-7000 FAX 072-265-7005  
https://www.hagoromo.ac.jp/

はごろもこくさい 検索



リーグ最多安打  
主将 大杉 徹 (捕手・4年)



4番打者  
橋本 星 (三塁手・4年)



打撃開花  
川中 優輔 (指名打者・3年)



リーグ最多勝  
藤村 司 (投手・3年)



打率4割超  
辻 太雅 (遊撃手・4年)

無敗で6年ぶり  
近畿学生野球連盟春季リーグ3部

# 優勝

ベストナインに5人選出

硬式野球部

### 来季こそ昇格を!

【評】硬式野球部は、2022年度の近畿学生野球連盟春季リーグ戦(3部)で7勝0敗1分となり、6年ぶり8度目のリーグ優勝を成し遂げた。2位だった昨秋の雪辱を果たすことができた。今春は守りだけではなく、10試合で7本塁打を放つなど、打線の活躍が大きな得点源になった。今季も先制点を挙げた試合は無敗であったことや、土壇場の最終回で追いつき引き分けにしたこと、先制されたすべての試合も無敗とチームの粘りを見せた。また、今季で引退となる4年生の活躍が光ったリーグ戦であった。

6月からは3年生以下の新チームがスタートする。2季連続9度目のリーグ優勝を目指して日々奮闘中だ。秋は4年生が果たせなかった6度目の昇格の目標を達成したい。

★リーグ表彰選手★  
ベストナイン  
◇捕手【2回目】大杉 徹(4年・育英高校出身)  
【評】リーグ優勝の立役者。主将としてもチームを牽引し、3番打者として全試合に出場。打率3割6分4厘、7打点、リーグ最多安打(12安打)を記録した。6割3分6厘の盗塁阻止率もリーグ第1位。2度目のベストナインに選出された。

◇三塁手【3回目】(2019年春は外野手で受賞)橋本 星(4年・敦賀北高校出身)  
【評】4番打者として全試合に出場。打率3割8分5厘、8打点、四球12(リーグ1位)だった。春に続き勝負強さを見せ、3度目のベストナインに選出された。

◇遊撃手【初受賞】辻 太雅(4年・宝塚西高校出身)  
【評】遊撃手として全試合に出場。2本塁打はリーグトップ、打率4割2分3厘はリーグ第2位。攻守でチームの優勝に大きく貢献した。主務としてもチームを牽引し、学生生活最後のリーグ戦で嬉しい初受賞となった。

◇投手【初受賞】藤村 司(3年・関根学園高校出身)  
【評】今季は5勝をマーク。リーグの最多勝投手となり、防御率1.76で初のベストナインを受賞した。与四死球4と制球力も良く、31奪三振もリーグトップ。秋も主戦としての活躍が期待される。



#### 硬式野球部の指導方針

野球を通じて人間形成を図ります。学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは日々の練習です。目指すは、

- 礼儀正しい大学野球部
- 文武両道を目指す大学野球部
- 高校より感動できる大学野球部
- 皆から愛される大学野球部

を創ること

監督 伊丹 康治 (本学職員)  
は、日本体育大学で治神宮野球大会、大学野球選手権大会に出場(ともにベスト4)。和歌山・初芝橋本高校のコーチとして、夏の甲子園大会出場。監督も務める。2016年秋に大学野球部の監督に就任。入試センターにて学生募集にあたる。



#### 2022年度近畿学生野球連盟春季リーグ

【第1節】	△ 3-3 奈良大学
	○ 10-3 東大阪大学
【第2節】	○ 4-2 東大阪大学
	○ 4-1 兵庫東立大学
【第3節】	○ 3-0 兵庫東立大学
	○ 11-4 大阪教育大学
【第4節】	○ 7-2 大阪教育大学
	○ 7-4 大阪教育大学
【入替戦】	● 3-5 大阪大学(Ⅱ部6位)
	● 4-15 大阪大学(Ⅱ部6位)

※羽衣国際大学はⅢ部1位、Ⅲ部残留となりました。

#### 【リーグ戦順位の推移】

	(勝率)	(順位)
2017 秋Ⅲ部	3勝4敗1分 .429	4位
2018 春Ⅲ部	4勝4敗 .500	5位
2018 秋Ⅲ部	4勝5敗 .444	4位
2019 春Ⅲ部	6勝3敗 .677	3位
2019 秋Ⅲ部	3勝4敗2分 .429	4位
2020 春Ⅲ部	※コロナ禍の影響で中止	
2020 秋Ⅲ部	2勝3敗1分 .400	3位
2021 春Ⅲ部	3勝0敗1分 1.00	1位
2021 秋Ⅲ部	6勝2敗 .750	2位
2022 年Ⅲ部	7勝0敗1分 1.00	優勝

入替戦敗退 三部残留

# 女子は入替戦を 3-1で勝利

# 関西学生バドミントン

# 春季リーグ戦

# 男子3部5位

# 女子2部7位

### 【大会成績】

#### ◆令和4年度関西学生春季リーグ戦

##### ▽女子2部 7位

###### 〈1次リーグ〉

羽衣国際大学 ○3-2 大阪成蹊大学  
●0-5 武庫川女子大学  
●2-3 神戸大学

###### 〈5~8位順位決定リーグ〉

羽衣国際大学 ●2-3 滋賀短期大学  
●2-3 大阪経済大学

##### ※女子2部7位→2部・3部入替戦へ

###### 〈2部・3部入替戦(2部7位-3部2位)〉

羽衣国際大学 ○3-1 大阪産業大学

S1 向井 2-0 藤井選手  
(21-11, 21-19)

S2 南里 0-2 曾根選手  
(13-21, 16-21)

D1 山口/福崎 2-1 鈴木選手/  
田村選手  
(15-21, 21-15, 23-21)

D2 向井/南里 2-0 曾根選手/  
立花選手  
(21-17, 21-15)

S3 福崎 打ち切り 田村選手

※女子2部残留

##### ▽男子3部 5位

###### 〈1次リーグ〉

羽衣国際大学 ●1-4 京都大学  
○5-0 四天王寺大学  
●2-3 神戸大学

###### 〈5~8位順位決定リーグ〉

羽衣国際大学 ○5-0 佛光大学

※男子3部残留

##### ◎令和4年度関西学生秋季リーグ戦は、

女子が2部、男子が3部での試合となります。



伊藤 生野



谷



伊藤



バドミントンクラブ

### 2022年度新入生

8名が加わりました。

応援よろしくお祈りします。

#### ○現代社会学部 現代社会学科

竹内 晴季 (たけうち はるき)  
スポーツコース

和田 卓也 (わた こうあ)  
スポーツコース

川野 秀斗 (かわの しゅうと)  
スポーツコース

幸前 海翔 (こうぜん みくと)  
スポーツコース

相城 壮一朗 (あいき そういちろう)  
経済経営コース

白木 海斗 (うすき かいと)  
経済経営コース

#### ○現代社会学部 放送・メディア映像学科

大道 一寿 (だいどう かずとし)  
映像コンテンツコース

三澤 蓮 (みさわ れん)  
情報システムコース



谷



向井 南里



向井



福崎



山口 福崎

**女子ダブルス**  
山口・福崎ペアは1・2回戦で高校生と対戦。うまく相手の逆を突くショットなどでラリーを制し、ベスト8入り。準々決勝の四天王寺高校の高校生ペアにはスピードをパワーに押し寄せられ残念ながら敗退。長いラリーに持ち込もうとするが、少しずつ浅くなった返球を狙われ、スマッシュを決められる。逆を突くショットで崩す場面もあったが残念ながらベスト8に終わった。

# 大阪総合選手権女子ダブルス 山口・福崎ペアがベスト8

## 男子ダブルスは生野・野間ペアが社会人ペアに競り勝ち

生野・野間ペアは1回戦で実業団・社会人のペアと対戦。第1ゲームは落としものの第2ゲームは前半からリードし、攻撃的にラリーを進めゲームオールでファイナルゲームに。ファイナルゲームは一進一退の攻防で、なかなかリードできずに進んだが、18オールから連続ポイントで20-18とマッチポイントを取る。19点を相手ペアに取られたが慌てず最後のラリーを決め切って2回戦に進出。



生野 野間

全国3位の高校生ペアには敗れたが、自分たちの通ずるプレーと課題が明確になり、さらに成長を期待できる大会となった。

## 実業団トップチーム

# 「JR北海道」来学

6月15日から19日まで大阪市内の複数のアリーナで開催されている全日本実業団選手権大会に出場のJR北海道チームが大会前練習で本学を訪れました。

迫力ある男女各選手のプロレーを身近で見学させてもらえる絶好の機会に、クラブ生たちは目をキラキラさせて見学していました。

練習終盤には女子助監督の松本章さんと一緒に男子ダブルスゲームをさせてもらうチャンスもあり、貴重なアドバイスとレベルアップのための大きなきっかけをいただきました。

また最後には一緒に集合写真も撮っていただき貴重な経験となりました。JR北海道チームのみなさん、ありがとうございました。

# 明るく！楽しく！美しく！ 創部8年目の女子駅伝部



## 女子駅伝部

「文武不岐」をモットーに活動しています

### インカレ・レポート① 大阪学生対校選手権 中澤、岩本が入賞

2022年4月4日・5日に万博記念公園陸上競技場で大阪インカレが行われました。駅伝部からは4選手が出場。中澤麻友（食物栄養学科2年）が女子800m 6位、女子1500m 6位と2種目で入賞する健闘を見せました。女子1500mは強風の中でのレースとなりました。



岩本 真歩

が、中澤と岩本真歩（現代社会学科スポーツコース2年）が力強く走り、6位と8位に入賞しました。2組タイムレースの女子800mでは中澤が1組1着。全体6位の成績を残しました。



小谷 彩乃

5000mはそれぞれの実力を十分に発揮することができず、今後の奮起が期待されます。この大会からトラックシーズンが本格的に始まりました。チーム全員がレースごとに調子を上げていきます。

### 関西学生女子駅伝 に向けて「勝負の年」 に向けて

女子駅伝部は2022年、創部8年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症が収束していない中、大学のご理解の下、部員は前向きにトレーニングに励んでいます。

選手たちを突き動かすのは、昨年14位の惨敗で終わった関西学生対校女子駅伝の悔しさです。あの日々の思いを忘れず、練習でもレースでも苦しい場面でも悔しさを思い出し、日々走り込んでいきます。

今年「勝負の年」と位置づけ、関西学生女子駅伝（9月23日/神戸しあわせの村）で過去最高順位（11位）の更新を達成するために、個々が高い目標と意識を持ち、取り組んでいます。

#### 【大阪インカレ成績】

- ▽800m◎中澤麻友2分21秒14
- ▽1500m◎中澤4分55秒99◎岩本真歩5分11秒20
- ▽5000m◎小谷彩乃（食物栄養学科3年）18分15秒85◎進藤秋穂（食物栄養学科2年）18分57秒28



進藤 秋穂

### レース・レポート 大阪陸協記録会 進藤が積極的な走り で自己記録を更新!!

▽女子1500m・進藤秋穂（食物栄養学科2年）4分55秒27

### インカレ・レポート②

#### 関西学生対校選手権 今井と中澤が出場

関西学生対校選手権（関西インカレ）が2022年5月25日〜28日、京都市たけびし陸上競技場（西京極）で行われました。

駅伝部からは今井花笑（食物栄養学科4年）と中澤麻友（同2年）が出場しました。ともに本調子ではないなかでの参加となり、女子800mと1500m

は予選落ちしましたが、中澤は800mで西日本インカレ参加標準A記録を突破しました。

今井は5000mで練習不足が露呈。悔しいレースとなりました。西日本インカレ（7月・愛媛）で悔しさを晴らし、秋の駅伝に向けて調子を上げていきます。



今井 花笑  
1500m、5000mで力走



中澤 麻友  
800mで西日本インカレ標準A突破

#### 【関西インカレ成績】

- ▽女子800m 予選2組◎中澤2分20秒22
- ▽女子1500m 予選1組◎今井4分42秒38
- 予選2組◎中澤4分46秒38
- ▽女子5000m◎今井17分42秒86

### 学びと競技を両立させ、ともに成長しましょう 新入部員紹介

**奥澤 虹雨**（おくざわ こう）  
食物栄養学科1年  
大阪府立佐野高等学校出身  
自己ベスト/  
1500m: 4分58秒32  
3000m: 10分47秒25  
【目標】私は管理栄養士の資格取得、全日本大学女子駅伝出場が目標です。また大学での4年間、自分で限界を決めず何事にもチャレンジし、努力を怠らず、自分自身が競技者として、人としてどれだけ成長できるかを楽しみにして頑張ります。



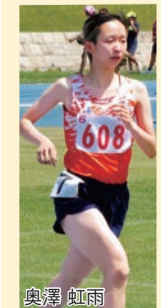
**河本 優希**（かわもと ゆき）  
食物栄養学科1年  
大阪学芸高等学校出身  
自己ベスト/  
1500m: 5分02秒97  
3000m: 10分59秒71  
【目標】全日本大学女子駅伝に出場することと、管理栄養士の資格取得することが4年間の目標です。駅伝でチームに貢献できるように練習に励み、資格取得のため日々学習し、学んだことを競技に活かして頑張ります。



**木村 心咲**（きむら みさき）  
食物栄養学科1年  
奈良育英高等学校出身  
自己ベスト/  
1500m: 4分51秒68  
3000m: 10分22秒71  
【目標】私の4年間の目標は駅伝メンバーに入っで全日本大学女子駅伝に出場すること、学業面では管理栄養士の資格取得が目標です。日々の練習に全力で取り組み、目標を達成できるように頑張ります。



**ルーキーが活躍!!  
奥澤がさっそく  
1500m自己新**  
◇第16回立命館アスレチックゲームス（5月14日）  
1500m 河本優希5分05秒09  
◇東大阪記録会（6月11日）  
1500m 木村心咲4分53秒00  
1500m 奥澤虹雨4分54秒24  
|| 自己新記録



奥澤 虹雨

## ランパトはじめました

地域・警察と連携してボランティア活動に参加

通学路を走って児童を見守ります

**走りながら防犯活動  
テレビで紹介されました**  
日頃より強化指定クラブとして地域貢献・ボランティア活動に参加できないかと考えていたところ、管轄の警察署より駅伝部員に走りながらパトロールする「ランパト」の依頼がありました。

2022年4月18日〜27日の大阪府警地域安全週間に、西堺警察署の署長様はじめ、署員の方々と連携を取り、近くの小学校の通学路をランニングしながら児童らに声をかけ、防犯パトロール活動を行いました。安全週間の期間中3日間参加し、MBS放送で紹介されました。

ランパトとは：ランニングパトロールの略。ランニングをしながら町や人に目を配る防犯ボランティア活動で、大阪をはじめ各地で実施されています。駅伝部では管轄署より寄贈されたランパトTシャツを着用し、地域の「見守りランニング」に参加しています。

強化クラブの地域貢献活動として継続します  
活動に参加することで、自覚や責任を持つことの大切さ、また、地域の方々と触れ合うことはとても良い経験であり、大学の強化指定クラブ活動の一環と考えています。  
単発の活動で終わることなく、5月以降も引き続き、月1回のペースで、ランパト活動を継続しています。

女子ソフトボール部

春季関西学生女子ソフトボールリーグ

# 女子Ⅱ部5位

Dreams are infinite! ~夢は無限大~

2年連続

西日本インカレ出場へ



## 守備力向上、打線に課題

春季リーグで引退をする学生がいる為、全員揃って戦う最後の戦いと意気込んでスタートしたシーズンだったが、シーズンインしてすぐに故障者が続出、3月の前半に終了予定の学科の実習がコロナウイルスの影響を受けてリーグ直前に終了するなど、良いコンディションとはいかない中でリーグ戦の開幕となった。

戦績は4勝4敗のⅡ部5位。今季はなかなか打撃が振るわず、少ない得点を守備でカバーするという試合が続いた。



三好 (4年)

中でも天理大、大阪青山大との試合では、タイプレーカーまでいったものの、得点をする事が出来ず、2試合とも敗戦となった。守備力はかなりついてきたものの、「0点」では勝つことができない。8月上旬に開催される西日本インカレまでに、攻撃力やチーム力を上げていくことが必要である。

### 夢を叶えるために

#### 代表決定戦で惜敗

1回戦の神戸親和女子大では、初回、2回と失点し、3回までランナーを出すことが出来ない厳しい展開であったが、4回に岩田(スポーツ3年)の四球を足がかりに、柚原(スポート4年)の死球、東(食物4年)のヒットで2アウト満塁から、相手投手のワールドピッチで1点、続く西川(スポーツ3年)のライト線タ

イムリー3塁打で一気に逆転に成功した。その後、先発の永田(食物4年)をリリーフした小林(スポーツ2年)が0点に抑えて勝利を収めた。代表決定戦では、前日から3連投の永田(食物4年)がランナーの出塁を許しながらも、0点に抑えていたが、リリーフした投手が2点を失い、打線も振るわず創部初の全日本インカレ出場の夢は叶わなかった。

#### 大会成績

◆春季関西学生女子リーグ (4勝4敗 Ⅱ部5位)

- ○ 20 0 0 兵庫教育大
- ○ 1 0 0 立命館大
- ○ 1 0 2 京都産業大
- ○ 0 1 0 龍谷大
- ○ 2 0 0 びわこ成蹊
- ○ 1 0 0 スポーツ大
- ○ 3 1 0 大阪体育大
- ○ 3 1 4 天理大
- ○ 1 1 0 (タイプレーカー8回)
- ○ 1 2 大阪青山大

- ◆全日本インカレ近畿地区予選 (タイプレーカー18回)
- ○ 3 1 2 神戸親和女大
- ○ 0 1 3 大阪体育大

## 8月5日開幕!西日本インカレへの意気込み



4年生

4年間の集大成として、最後はみんなで笑顔で終われるように、このチームでできる最大限のプレーをします!まずは、昨年度の成績を上回る1勝を目指し、今まで支えてくださった方々への感謝の気持ちを込めて、一戦一戦全力で戦いますので応援をよろしくをお願いします!



1、2年生

西カレでひとつでも多く勝利し、4回生と長く一緒にソフトボールができるように、1、2年生はその力になれるよう頑張ります。



3年生

今回の西カレが4回生とできる最後の大会となります。今までたくさんお世話になった先輩方に恩返しができるよう、また少しでも長く先輩方とソフトボールができるように、勝ちにこだわります!いつも応援してくださっている方々や、羽衣ソフトボール部の卒業生のみなさんにも、良い結果を報告できるように、チーム一丸となって戦います!



### OffShot album